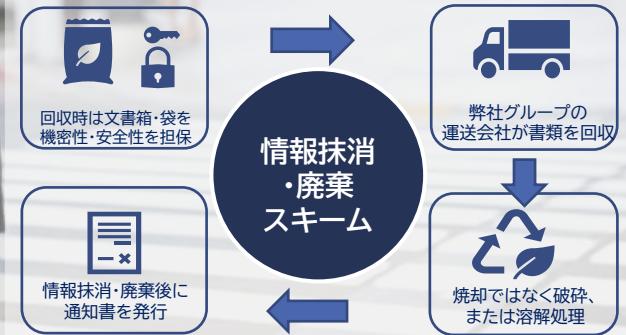


2025年度末の 機密書類の情報抹消・廃棄処理は DKSにお任せください！



機密書類の情報抹消・廃棄処理に不安はありませんか？

弊社
サービスの
特徴

株式会社データ・キーピング・サービス（DKS）は、
機密書類の保管を専門に

官公庁や金融機関をはじめ様々な業種の企業さまからお取引いただいております。



弊社集配車が集荷

弊社グループの運送会社が、お客様の書類を回収に伺います。情報セキュリティに関する厳しい研修を受けたスタッフが、書類を処分場まで厳格に管理し、最終処分まで責任を持って見届けます。

※地域によっては、弊社運送会社が伺えない場合があります。



破碎・溶解処理

回収した機密情報の最終処分は焼却ではなく、破碎、または溶解いたします。リサイクル可能な資源として回収するため、貴社のサーキュラーエコノミーに貢献いたします。



環境報告書発行

弊社に廃棄をご依頼いただいた機密情報書類については、重量に基づき「環境報告書」を発行いたします。オフィスから排出された書類は森林伐採抑制量（立木換算）、またCO2削減量に換算されますので、貴社のSDGsやCSR活動を強力にサポートします。



完了通知書 発行

業務完了後に、弊社発行の「情報抹消・廃棄完了通知書」を発行いたします。機密書類が最終処分まで問題なく完了したことをご確認いただけます。



機密書類

情報抹消・廃棄処理サービス

設置するだけ、書類をポイ！セキュリティボックス

効率的に

年度末に出る書類を大量処分したい！

のご要望にお応えします。

弊社の「セキュリティボックス」は、オフィスのキャビネットサイズにフィットする設計。違和感なく設置でき、書類を投入するだけでシュレッダー代わり。内部はうち袋が設置されておりそのまま回収しますので、書類を処分する手間、お掃除する手間が省けます。回収も弊社グループ企業の専門スタッフが伺いますので、安心してお預けいただけます。（※地域によっては、弊社運送会社が伺えない場合があります。）

セキュリティボックス



お申込みから廃棄までの流れ



機密情報の廃棄も「脱炭素」へ。

安全に情報抹消・廃棄、サーキュラーエコノミーに貢献

機密情報の廃棄は、情報の完全な抹消を確実にするため焼却処理が、広く採用されていましたが、二酸化炭素や有害ガスの発生など環境への影響が問題視されています。一方、溶解処理は、紙を水で溶かしてパルプとして再利用する方法で、環境負荷が少なく、情報の確実な抹消とリサイクルを両立できることから、近年注目されています。

多くの企業においても、廃棄物をリサイクルし循環型社会に貢献する取り組みは、SDGsやESG投資の観点においても、安全性と環境配慮を両立する廃棄サービスとして導入するお客様が増えています。



株式会社データ・キーピング・サービスのSDR事業部

弊社では、お客様の機密情報を安全・安心に情報抹消・廃棄するため、専門部署 SDR事業部(セキュア・ディストラクション&リサイクル)を設置しております。お客様の機密情報は、当部署により厳格に管理し、リサイクルまで見届ける管理体制を整えております。



守りたいのはお客様の情報の未来

株式会社 データ・キーピング・サービス

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1日幸神田ビル8階

【お問い合わせ】 03-3518-0151 または、info@dks.co.jp

事業内容：情報記録媒体の保管を中心としたレコードマネジメント事業
情報管理コンサルティング、文書・フィルム・LTOなどの記録媒体の保管
スキャニングなど情報管理に関わる業務受託、機密書類の廃棄



←HPはこちら



10440003



ISO/IEC27001